

埃をかぶった日常
飲み捨てたペットボトルの殻

つけっぱなしのテレビ
乱れた髪

お腹は満たせればいい
特にこだわりはない

少しの金を持って夜の旅
今日は星がよく見える
上を向いてても、涙が落ちる

流れ星がこぼれたら
何をお願いしようかな

こんな泣いた後の目じゃ
視界がぼやけて見落としてしまう

とても静かな夜 少し肌寒い
昼間よりも 息は吸えている気がした

軽くなったポケット
右手にビニール袋

結局無駄遣い
余裕なんてないのに

寄り道の公園で遊んだ滑り台
妙に楽しくて久しぶりに笑った

雲が星を隠したら
雨は注いでくるのかな

赤くなった月のような
弱ったこの目を潤してほしい

種を蒔いて育ちすぎて
摘み取ろうとしたって根が深すぎて

痛みを伴って伸ばした生命線の面影
癒えると思ってた傷と言えない言葉

流れ星がこぼれたら何をお願いしようかな
実はほんとはわかってる
願ったところで、意味ないことは

流れ星が零れたら少し進んでみようかな

ただ、きっかけと理由が欲しかった僕が
見上げた空には一筋の光

彩りを戻した日常
綺麗に片付けた部屋

あまりつけないテレビ
短い髪

少しずつでもいい
星になんか願わない
僅かな希望を持った 僕の旅